

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	婦人消防隊補助金		
担当所属	警防課	連絡先	092-332-8027

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規等	なし		
基本目標	基本目標4__快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり		
政策	政策6__防災・防犯体制の確立		
施策	施策⑫__地域防災力を強化する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>平日昼間の時間帯に、高齢者、女性及び子供のみが残る地域において、火災等の有事の際に、消防団、消防署が到着するまでの間、婦人消防隊が初期消火等の活動を担う必要がある。これにより、婦人消防隊は、災害に対応できる訓練された隊である必要があり、消火訓練、設備点検及び防災啓発等の活動に対し、補助金を交付することが、市民の生命・身体・財産を守ることに繋がる。</p> <p>【対象事業】</p> <p>小型ポンプを使っでの放水訓練・水利点検活動・防災意識の啓発等</p> <p>【対象者】</p> <p>姫島婦人消防隊 隊員24名</p>	<p>① 姫島内での火災発生件数</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
<p>婦人消防隊は初期消火等の活動を担う必要があり、消火訓練、設備点検及び防災啓発等の活動に対し、継続して補助金を交付する必要がある。</p>	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 件	0	0

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	33,250	33,250

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題	<p>平日昼間の時間帯に、高齢者、女性及び子供のみが残る地域において、火災等の有事の際に、消防団、消防署が到着するまでの間、婦人消防隊が初期消火等の活動を担う必要がある。</p>
現状の周辺環境・課題	<p>婦人消防隊補助金を活用した消火訓練、設備点検及び防災啓発等の活動を実施しており、地域防災に貢献している。</p>
今後の予想される周辺環境・課題	<p>人口減少・高齢化に伴う婦人消防隊の隊員確保が困難になることが懸念される。</p>
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等	<p>平日昼間の時間帯に、高齢者、女性及び子供のみが残る地域において、自助の要として事業継続のニーズは高い。</p>